

				監督談話
節	対戦相手	H/A	試合結果	
1	三菱重工長崎SC	H	○8 - 1	<p>プレシーズンから取り組んでいるコンセプトは、ピッチ上で表現できていると思います。</p> <p>ただ、ボール保持や前進の質を向上させることで、他の局面も含めてより優位にゲームを進めることができると感じました。</p> <p>急に暑くなった気候の中でコンディショニングが難しい状況でしたが、2試合を戦いきった選手たちを讃えたいです。</p> <p>試合に出場した選手だけでなく、バックアップメンバーもチームを献身的に支えてくれました。毎日全員で少しでも成長し、チームを進歩させていきたいです。</p> <p>三菱重工長崎SCの皆様、NIFS KANOYAの皆様、審判団の皆様、宮崎県サッカー協会の皆様、ボールパーソンをはじめ運営に関わっていただいたすべての皆様、ありがとうございました。</p> <p>現地およびライブ配信で応援していただいたファン・サポーター・スポンサーの皆様、ありがとうございました。今シーズンもよろしくお祈いします！</p>
2	NIFS KANOYA FC	A	○4 - 0	
3	FC博多	H	○3 - 0	<p>ホーム開幕戦で1, 108人の方々にきていただき非常に力になりました。応援していただいたファン・サポーター・スポンサーの皆様、ありがとうございました。</p> <p>良い立ち上がりから早い時間帯に先制点を奪えました。</p> <p>その後軽率なミスや前進を焦ってしまったことによってリズムを失う時間もありましたが、90分通じて継続的にチャンスを作り続けられたと思います。</p> <p>ただチャンスの数を見ると得点数は物足りなく、ゴール前の判断と技術の精度に課題が残りました。</p> <p>落ちつて認知をしてチャンスをモノにする力がある選手たちなのでそれを求めていきたいです。</p> <p>FC博多の皆様、審判団の皆様、宮崎県サッカー協会の皆様、ヴェロスクロノスアカデミーはじめ運営に関わっていただいたすべての皆様、ありがとうございました。</p>
4	日本製鉄大分	A	○4 - 0	<p>難しい相手に対して早い時間帯で先制点を奪えることができ優位にゲームを進めることができました。</p> <p>最終的0 - 4というスコアで勝利することができましたが、ロングボールに対する対応や、90分通じて支配してチャンスを作り続けるために改善すべき部分を見直し成長していきたいです。</p> <p>アウェーの地まで応援に駆けつけていただいた、ファン・サポーター・スポンサーの皆様ありがとうございました。またライブ配信で応援していただいた方々もありがとうございました。</p> <p>対戦していただいた日本製鉄大分の皆様、審判団の皆様、大分県サッカー協会の皆様、ならびに運営に携わっていただいた皆様ありがとうございました。</p>